

## クラブ活動報告

### 「児童養護施設 こばと学園の子供たちとの みかん狩りとバーベキュー」

和歌山東ロータリクラブ

和歌山東ロータリークラブ(会長 吉田 篤生)の青少年奉仕委員会では、「児童養護施設こばと学園の子供たちとのみかん狩りとバーベキュー」の催しを矢田みかん狩り園さんで行いました。和歌山東ロータリーメンバーと家族や知人も含め、総勢53名が参加しました。

当日は、陽光が差し込む小春日和となりましたが、残念ながら、今年は、みかんの出来が良くなく、農園にある石垣積みの段々畑には、みかんがなく、殆ど皆無の状態でした。止むを得ず農園の少し離れた一角でみかんを刈っては、その場で食べるということに。



「甘いなあ」「うわっ！たねあるわ」などと言いながら、子どもたちは、いくつもみかんを美味しそうにほお張っていました。しかし、当然、時間を持て余すこととなり、どうしようかと思案していると、子どもたちは農園のみかんのない石垣積みの45段はある段々畑を上下左右に駆け回ってではないですか。秘密基地を作ったり、追いかっこをしたりして遊び尽くしていました。

また、今回のみかん刈りには、メンバーの経営する会社にインドネシアからの職業訓練生 6人が参加してくれていました。子供ちとバーベキューをしたり、ゲームを楽しんだり、束の間の異国間交流でした。

